

## 平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	小谷村観光地情報発信事業
事業主体 (連絡先)	小谷村スキー場地区再生協議会 (0261-82-2585)
事業区分	6 - (ア) 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	2, 163, 000円

### 事業内容

#### ○情報の共有化と効率的な情報発信

母池高原においては様々な分野の観光関係団体が協働し事業を展開しており、本事業において関係団体の情報共有を行い、一元化した情報発信をすることでお客様に対し、即時性を持たせた、より親切な案内が可能となる。

#### ○情報収集の多様化に対応

旅行者の情報収集もスマートフォンやタブレットなど多様化しており、この多様化に対応した情報発信を行うことで、より多くのお客様に観光地をPRし誘客に繋げる。



### 事業効果

関係機関にそれぞれ権限を付与し、相互の情報を集約したホームページ制作を行うためのシステムを構築したことにより情報集約の迅速化が図れた。

お客様の多様化した情報収集方法に対応したところ、アクセス数が増加することとなり、主目的である本地区のPRに繋がった。

※1 自己評価 (事業実施率) 【 A 】

#### 【目標・ねらい】

- 関係機関の協働による情報の共有と迅速且つ効率的な発信
- 多様化した情報収集方法への対応

### 今後の取り組み

夏期と冬期では来訪者層が異なり、おのずと情報のニーズも異なることから、夏冬を分けた情報発信体制の整備を行う。

一元化した情報発信体制が整ったことから、地域が一丸となって新しい情報の即時発信を行い、観光地を広くアピールして行く。

※2 自己評価 (事業効果) 【 B 】

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある